

平成 29 年度大田原市男女共同参画推進事業者表彰

本市では、男女が互いを尊重し、責任を分かち合い、その個性と能力を発揮できる働きやすい職場づくりに取り組んでいる市内事業者をたたえるための表彰制度を設けており、本年度は次の2事業所を表彰します。

●あおいニッセイ同和損害保険株式会社 栃木支店大田原支社(美原)

▶業種…損害保険業

▶取組内容

・男性社員の育児参加支援
「イクメン・“育(イク)”ボスプロジェクト(男性の育児休業取得促進策)」として、男性社員に対し、配偶者出産準備休暇や、有給扱いの育児休業を導入し、取得を促進するなど、男性の育児休業取得率100%を目指しています。

・プラチナくるみん認定を取得

平成20年、子育てサポート企業として厚生労働省が認定する「くるみん認定」を取得。今年8月には、より高い水準の取組を実践する優良な子育てサポート企業として「プラチナくるみん認定」を取得しました。損保業界では第1号の認定です。

・保育園の設置拡大

従来 of 事業所内保育園の設置・運営に加え、今年6月から全国48か所で企業主導型保育所の利用を開始し、社員の仕事と子育ての両立を支援しています。

●日本フェルト株式会社栃木工場(寒井)

▶業種…繊維製造業

▶取組内容

・女性が安心して働き続けられる職場環境づくり
つわり休暇、通院休暇、産前産後休暇、看護介護休暇、育児介護休職、育児介護の短時間勤務制度など、ライフステージに合わせて取得できる休暇や制度が設けられています。また、これらの休暇制度の希望者・利用者へのハラスメントや各種ハラスメント防止のため、相談窓口の設置や講習会を開催し、社員が心身ともに健康で働ける職場づくりに努めています。

・働き方研究会を開催

従業員のワークライフバランスの充実を目的とした労使会議「働き方研究会」を定期的に行い、男女ともに安心して働き続けられる職場環境づくりに取り組んでいます。

問政策推進課 A2階 TEL(23)8715

公の施設の指定管理者の決定

市の施設において、平成30年4月1日より施設管理を行う指定管理者を募集していましたが、選定委員会および平成29年12月市議会定例会の議決を経て、正式に決定しましたのでお知らせします。

●大田原市ふれあいの丘

指定団体

学び・いきいき活躍推進グループ(共同事業体)

- ・北関東総合警備保障株式会社(代表)
- ・株式会社清水造園
- ・株式会社大高商事
- ・株式会社丸治

指定期間 平成35年3月31日まで(5年間)



問生涯学習課 生 TEL(23)2100

投票日は3月25日(日) 大田原市長選挙

本年4月7日(土)の任期満了に伴う市長選挙が3月18日(日)に告示され、3月25日(日)に市内40カ所の投票所で午前7時から午後8時まで投票が行われます。説明会の日程などについてお知らせします。

選挙に関する説明会(立候補予定者説明会)

●日時…2月21日(水)午後1時30分

●場所…湯津上庁舎102会議室

●説明事項…立候補手続き、選挙運動、選挙運動費用収支報告などに関する事

●出席者…立候補予定者1人につき3人程度

※選挙運動費用の出納責任者は、ぜひご出席ください。

候補者届出等の事前審査

●日時…3月9日(金)午前9時30分～正午

●場所…湯津上庁舎102会議室

候補者届出等の受付(告示日)

●日時…3月18日(日)午前8時30分～午後5時

●場所…湯津上庁舎103・104会議室

問選挙管理委員会 湯 TEL(98)3767

平成 29 年度事務事業庁内検証会議の結果について 問総務課 **A**2階 TEL(23)1111

No	事務事業名 (主管課)	改善内容	改善 効果額 (千円)
1	防災対策事業 (危機管理課)	<ul style="list-style-type: none"> ○自治会などに対して事務的な支援を行い、自主防災組織の設立が容易にできるようにします。 ○地域在住の防災士および地域防災活動推進員の情報を各自主防災組織に提供し、組織の一員として位置づけ、防災知識を生かした活動が行えるようにします。 ○防災活動に積極的な自主防災組織に対しては、防災活動(防災訓練、防災講習会など)や防災資機材の補充など、その経費の一部について補助金交付などの経済的支援を行います。 ○ミサイルなどの落下に備えるため、官民施設を問わず頑強な建物を可能な限り緊急避難所として指定します。 ○消防活動の中核となる消防団の各部長には、積極的な防災士取得を要請します。 	自主防災組織の活動支援による増額 300
2	市有財産 管理事務 (財政課)	<ul style="list-style-type: none"> ○市広報やホームページ、フェイスブックなどを活用した情報発信や移住定住サポートセンターとの連携、新たに新聞広告を行うなど、公売の実施を広く市民のみならず周知していきます。 ○新たに整備した固定資産管理システムを活用し、売払い可能な財産の把握に努めます。 	新聞広告掲載による増額 300
3	元気老人対策 事業 (高齢者幸福課)	<ul style="list-style-type: none"> ○(仮称)高齢者サロン事業の実施について、既存の「生活支援体制整備事業に係る協議体」を活用し、自治会および公民館などの地域の代表者等を委員に加え、協議していきます。 ○「高齢者ほほえみサポーター」や「与一いきいきメイト」の育成など、大田原市社会福祉協議会などと連携し、高齢者をサポートする人材の育成を支援していきます。 ○平成 30 年度の高齢者ほほえみセンターの委託料について見直しを行います。 ○平成 31 年度からは、各高齢者ほほえみセンターの活動に応じた委託料となるよう協議します。 	高齢者ほほえみセンターの委託料削減による減額 ▲1,777
4	公害防止対策 事業 (生活環境課)	<ul style="list-style-type: none"> ○水質検査の基準不適合の原因考察と井戸所有者への注意喚起を行うため、受託業者と検査内容の検討を行います。 ○所有者による適切な井戸の管理と安全な水道利用の啓発を行います。 ○検査結果や検査場所などの地域環境を考慮しながら、平成 30 年度までに検査項目の追加が必要かどうか検討します。 	—
5	職業訓練センター 管理運営事業 (商工観光課)	<ul style="list-style-type: none"> ○各業種の関係団体から意見聴取を行い、今後の施設利用の方向性について検討します。 ○3Dプリンターのプログラミングやドローン講座を開講していますが、今後も需要が見込める最先端技術などの講座を取り入れていきます。 ○現在、水道部事務室として使用している講堂は、新庁舎移転後の再利用について各種職業訓練や講演会などの開催を検討します。 	—
6	用地取得事務 (道路建設課)	<ul style="list-style-type: none"> ○課内の情報共有や他課からの情報収集(データ整理、直接聞き取りなど)を随時行い、情報交換会を実施します。 ○用地係1名と工事係1名の2名体制での用地交渉は、今後も継続していきます。 ○担当以外の職員も契約書などに目を通し、他路線との比較など適正な事務遂行に努めます。 	—
7	新大田原市 10 箇年整備事業 (水道整備) (水道課)	<ul style="list-style-type: none"> ○漏水調査業務委託の入札時期を早めることで、早期に調査が始められるようにします。 ○給水管の部分的な補修ではなく、費用を勘案しながら配水本管から敷地内までの漏水修理を行います。 ○市広報や市ホームページで水道の安全性をPRし、未加入世帯に接続を促していきます。 	—
8	大田原市 芸術文化研究所 管理運営事業 (文化振興課)	<ul style="list-style-type: none"> ○「ディスティネーションキャンペーン」および「くろばね紫陽花まつり」の実施時期に合わせて展覧会などのイベントを開催します。 ○地元の住民のみならずには、既存のイベントにおいて積極的に作品の制作過程の公開を行います。 ○作品の貸出および出前講座などの小中学校との交流事業については、学校への周知を徹底し、実施します。 	—
計	8 事業 (8 課)	改善による減額分 サービス向上による増額分	▲1,777 600

※詳細は市ホームページで「検証会議結果」と検索してご覧ください。 ※「—」は効果額を算定できないもの。

広報おおたわらモニター募集

「広報おおたわら」に対する市民の皆さんのご意見などを基にして、より良い紙面をつくるため、「広報おおたわらモニター」を募集します。

●内容…「広報おおたわら」に対する評価、要望、意見などをお聞きします。

※4月2日(月)の委嘱状交付、説明会にご出席いただくほか、数回のモニター会議を予定しています。要望、意見は報告書用紙に記入し、郵送、メールまたはFAXで送付していただきます。(報告書用紙は説明会で配布します。)

●任期…4月1日(日)から1年間 ●応募資格…市内にお住まいの20歳以上の方

●募集人員…10人 ●応募方法…2月28日(水)までに下記へ電話で申し込み

問 情報政策課 **A**2階 TEL(23)8700